



見沼小だより

平成28年度第9号

平成29年1月6日発行

TEL 048-663-7342

FAX 048-663-9887

学校教育目標 「仲良くする子」「元気な子」「考える子」



個々に応じた時間と尺度

校長 大澤 淳

新年あけましておめでとうございます。

暖かい、穏やかな年明けとなりました。児童・保護者・地域の皆さんにとって、今年もまた希望に満ちた年となりますよう心からお祈りいたします。

毎年、年の瀬にはゆく年を振り返りながら来る年の抱負をおもい、大きな希望を込めてスタートする新年。年齢を重ねるごとに新年の願いも、今年1年、学校の子どもたちが無事に過ごせることや家族が健康であることなど、生活の安全を願うばかりで、自分自身の夢や課題などは願わなくなっています。振り返れば、子どもの頃は、新年にいろいろな事を願いました。勉強のことや部活動のこと、自分の生活の変化や性格そのものを変えようなどと願うこともありました。年のはじめを大きな節目と捉え、変わることへの願いを込めていたように思います。

学校でも、新年に向けて子どもたちには新しい目標を立ててもらいます。今年1年を実りあるものにするために、自分の気持ちを文字にして、しっかりと意識しながら毎日の生活が送ればと考えています。今までの自分とは少し違う成長した自分を思い描き、変化することが目標です。これは難しいことですが、でも、子どもたちはしっかりと変化していきます。子どもが変化するとき、周りから「変わりなさい」と言われたときではなく、自分自身で気づき、心の内面から「変わりたい」、「自分を変えたい」と願うときなのだと思います。

私たち大人は、子どもたち自身が「変わりたい」と自分で気づき願うように指導・支援することが求められます。気付く時期には個人差があります。なかなか気づかない子には、じっくりと待つことが必要です。これは学習でも同じです。早くできる子もいれば時間のかかる子もいますが、早い子が大きく成長するとは限りません。また、遅い子がより長く深い学びを通して大きく成長することもあります。焦らず、個々に応じた時間と尺度で、成長を見ていきたいと考えています。

3学期が始まりました。1年間のまとめの学期です。6年生は中学生になるための準備をし、悔いのないよう小学校生活の最後を飾ってください。5年生はいよいよ最上級生となる年です。6年生のあとを引き継いで、見沼小学校をリードできる学年になってください。4月に入学した1年生も、お兄さん、お姉さんとして新入生にいろいろ教えてあげなくてははいけませんね。見沼小すべての児童が進級や進学に向けて、しっかりと目標をもって、大きく成長していくよう頑張りましょう。

私たち職員も、子どもたちみんなが成長の実感をもてるような環境づくりをしていきたいと思えます。今年も引き続き、学校と家庭が協力して子どもたちを支援できればと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をぜひお願いしたいと思います。